

『ひとりのみどりごがわれわれのために生れた、ひとりの男の子がわれわれに与えられた。
まつりごとはその肩にあり、その名は「靈妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君」
となえられる。』 聖書 イザヤ書9の6

いよいよ師走、師匠も走るぐらい忙しい時です。私もいちおう「師」がつく職業についているので、毎日バタバタ走っています。ちなみに私の職業は牧師。牧師の仕事の内容は、まずはメッセージ(神様の御言葉を伝える)、祈り(人々の幸せを願い求める)、奉仕(教会の様々な雑務)、その他にカウンセリング、訪問などいろいろあります。

そして、12月は牧師にとっても教会にとって特別な月です。それはクリスマスがあるからです。イエス様がこの地上に生れて下さった大切な日を心からお祝いするのがクリスマス。私達の教会ではクリスマス礼拝、こどもクリスマス会、クリスマスコンサート、老人施設での訪問クリスマス会などが計画されています。そしてその準備で走りまわっています。

クリスマスにこの地上に生れて下さったイエス様は、全ての人間にとって素晴らしいお方です。それが上記の聖書の御言葉に記されています。

まずは「靈妙なる議士」です。他の訳の聖書には「すばらしいカウンセラー」と書いてあります。イエス様は私達の心の悩み、痛み、悲しみ、弱さを真に理解し、最善の助言をして下さいます。

次は「大能の神」です。全ての能力を持っておられる方で、その能力を用いて人々を幸せにして下さいます。

次は「とこしえの父」です。「父」は家族を守り支える存在です。そして、イエス様は一人一人を様々な悪から守り、その人生の歩みを支えて助けて下さいます。

そして最後に「平和の君」です。イエス様は十字架にかかり、人々の罪の贖い(罪のゆるしと魂の救い)を完成して下さいました。それによって、神様との平和が与えられ、神様の恵みを受けることができるようになりました。さらにイエス様は一人一人の心の中にも平和を与え、楽しさや喜びが広がるようにして下さいます。

このイエス様による素晴らしい恵みは信じるだけで全ての人に与えられるものです。私がこの話をすると、聞いている人に「信じるだけでいいなんて、そんなうまい話があるかよ!」と言われます。しかし、そんなうまい話がここにはあります。今、私はそのうまい話にのって幸せです。メリークリスマス♪

皆様の上に神様の祝福が豊かに注がれるよう祈ります。ハレルヤ♪

藤沢羽鳥福音教会 文書伝道部

〒251-0056 藤沢市羽鳥5-4-10

http://members2.jcom.home.ne.jp/hareruya_bible_66/

